防備

しかしなど

歌編侯、王 の諒解を求い

## 自当



白白

問

評月 壇曜

・官吏の積暴、獨善の計離を 関く事災に久しく吏道刷新問 といふのが通常といい、官僚とは事門家ならの で人間を強いない。 で人間を強いはれてをるからといいなの事のではない。 で後等の判断が必ずしも表 ののものではない。 ではないに、官僚が表 をのものではない。 をのきの対験とを をのきるからといく をのきるがらましいが、 とに相力でものきめた主観からました。 をのきるがらました。 をのきるがらました。 をのきるがらまで、 といばれてをる、人 る結果、人間が規則を支配せ が現象が生じて来る、監督 が現象が生じて来る、監督 が現象が生じて来る、監督 である。

以つて「図法無いのは、日本人當時については、日本人當時については、日本人當時にのいては、日本人當時にのいては、日本人當時にのいては、日本人當時にのいては、日本人當時にのいる。

十三師の主力を撃破して同タ

命木、松枝各部騒は敵第百七 三陣地に殺到、猛撃を開始し たわが右翼澤山、寺岡、山口 は勝とする京漢線西方の敵第 三陣地に殺到、猛撃を開始 據點とする京漢線西方の敵 【〇〇六日發國通】

でして在滿日本人の常にして在滿日本人全體を侮辱してゐる皇軍の努力してゐる皇軍の努力してゐる皇軍の努力してゐる皇軍の努力となが、これは血 敵百七十三師 の主力を撃破

し來つた敵を反 九時州分河

され、左上膊部に二ヶ所の複四キロンで部隊を督駒中狙撃

繁陣○○山を占領、日章旗を刻までに一擧に八キロを突破

H

獨伊兩國軍首腦 ーマ歸還

たい省をダムの切一

堂食御の位本様皆

てゐます 高級

喫茶部

持のよい氣安い食堂として充分氣を配つ それで新裝の内部は設備の萬全を期し無

給化の親切

調理の吟味 第一の誇りです

材料の精撰

ゼヒお越し下さい

時折の御會食に

毎日の御食事に

**高當経**衛大尼大

## よびその飛行場を猛烈に爆撃してその軍車施設を爆破または炎上せしめ、また新田、木村廟部隊は地上ユンるに該方面の敵飛行機は南郷飛行場にユンケル機一機を甕すほか悉く既に他に逃避しありしをもつて志波、1清薄(別名漢中)を空襲し、その飛行機十一機を撃墜の偉功を奏したるわが陸軍航空部隊は五月六日再び洛二漢口七日發國通】中支軍七日午前十一時發表=わが地上軍の敵第五戰區に對する攻勢作戰に策應し四月廿九二漢口七日發國通】中支軍七日午前十一時發表=わが地上軍の敵第五戰區に對する攻勢作戰に策應し四月廿九二 空中戰偉功 び南鄭を猛爆戦 洛陽、西安には機影なり 陸鷲部隊

再び洛陽、西安、南鄭を奇襲せり、 田中、 ル機に對し降下攻撃を敢行し 軍根據地たる陝西

## して今次日本空軍重慶爆撃の業、政、軍の各機關を總動員 するためとみられる、 ・工資緒等四川軍將領 ・工資緒等四川軍將領 ・工資格等四川軍將領 軍閥の動向注目

【○○六日發國通】四日○○ 山の職闘においてわが軍に捕 へられた湯恩伯軍に屬した捕 際の言によれば、同軍は同地 を振黙として浙河市北方陣地

政府要入連も成都に移りつるで重慶出發成都に向つた、蔣國大使は六日午前十時飛行機

通城覗

わが

猛反撃に粉碎

の通り

めたが、その後太原に達した

も即死したこと判明した

遊撃隊を掃蕩 「漢ロ七日強國通」大別山系中に[漢居する鯖磊麾下の遊撃中に[漢居する鯖磊麾下の遊撃

によれば蔣政府が成都に遷都

るため準備中といはれる折

のカー駐支英

被軍長高桂滋 我空爆で重傷 大原七日發國道」去る四月 大原七日發國道」去る四月

発した。 一般第十七軍長兼第八十四師 長高桂滋は重傷を負ひ、また 自狼口附近より黄河渡河中の が百一師五十八團の約七百は で、五十八國の約七百は

京漢線東部の

で敵第十

減せしめた 地に據る約二百の敵を急襲潰 軍は四方六キロ樟背尖附近高

成都

【香港七日發國通】重慶來電

京

反對に遭ひ八ヶ月目にやつと 軍慶今次の惨狀に成都市民が 関が自己の最後の牙城へ蔣政 附が自己の最後の牙城へ蔣政 村るかどうか遷都問題をめぐ するかどうか遷都問題をめぐ 隊現る

【○○六日登國通】淅河市より特殊任務を帶びて○○方面に向って進撃中の漫面○○部間に向って進撃中の漫面○○部間に向って進撃中の漫面○○部間に向って進撃中の漫面○○部間に向って進撃中の漫画○○部間に向って 覆面急進部

兵は連日百度に垂とする酷暴が、あくまでも同軍の掃滅を

を西南方遠く追撃徹底的反撃 を加へ小揺なる敵の企闘を粉 を加へ小揺なる敵の企闘を粉

五萬二千五百、手榴彈五十二二萬二千五百、手榴彈五十二二萬二千五百、手榴彈五十二

新年大阪大

▲三宅恒太郎氏(東邊道實業 銀行常務)同 銀行常務)同

▲中村七助氏(山海關稅闕監制科長)七日來京國和ホテ

事

1

來

た、享年の別が、

◆荒木利泰氏(同)同 ◆荒木利泰氏(同)同 ●龍口麥昭氏(滿洲經金屬經理科長)同滿雲ホテル ▼トホテル マトホテル

また六日早聴武寧にあるわが

敵に對し、わが軍は敢然猛反 南方地區に進撃し來つた廿一 八十二、九十二各師約七千の 八十二、九十二各師約七千の

龍闕附近高地に第二六日發國通】臨汾西

(日曜月)

に接し全省は極度の不安に騙っ の情報によれば重慶潰滅の報 である。

市民に避難命令發す

▼ 【徐州六日發國通】 堀井部 を受した。 を開始し、同日宿遷北方十キロ・ であげ、引続き追撃、五日において大打撃を與へた であげ、引続き追撃、五日において大打撃を與へた での討伐戦における敵の遺 を受したが、大打撃を與へた での対伐戦における敵の遺 を必数。 であげ、引続き追撃、五日において が、これを血祭り にあげ、引続き追撃、五日において が、これを血祭り は更に同地北方十キロ五華 の対伐戦における敵の遺 を必数。 をしたが、一手に對

級は盛んに郊

るも戦死三を下らざる模様、わが方損害なした應戦反撃を加へ、交戦五時間にしてこれを突如輕機三を有する五十の外崇兵が不法邊砲約二百キロの貝爾達頼湖西方のモンカン西南大る四日午前六時頃わが警察官六名ほか十六 ソ西部國境で 外蒙兵不法越境 直ちに撃退す

ケ所に現はれ蠢動中をわが反安、夏店等京漢線東方地區四安、夏店等京漢線東方地區四

▲長谷川儀市氏(大阪商工會 養所議員)同 ▲小林高志氏(會社員)同 ▲伊澤信氏(會社員)同 ・健澤信氏(會社員)同

を関境線外に撃退した、敵の損害不明な心し来れるをもつてわが方は直ちにこれ、南豹九キロより十キロに至る関境巡察中六名よりなる一騒が西部國境滿洲里南方

結城部隊長頁傷

い▼お互に隣り同士 であること、戦に であること、戦に が、ことのみが世

混雑しやすい午餐のひと、きも設備

お食事ご御宴會

の萬全と從業員の努力によって少し

のあはたいしさもありませぬ。

日本人は上に金甌

果敢を極める猛進撃によって 対象第五戦區神營は北方より大 対象第五戦區の最前線に飛出し 京漢線西方戦線中心正面〇〇 京漢線西方戦線中心正面〇〇 こして敵軍の心膽を寒からし【臨汾六日淺國通】 鬼部隊長

在住同胞の陸しい姿であつた ・ 大きに、 ・ 、 も、 ・ 、 も、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 も、 ・ ▼それが滿洲事變後の變遷 今日▼當時の日本人同士の

持のよい、氣安い食堂として、きつと

調理ザーヴィス等充分に注意し、

ゼヒ一度お越し下さ

御滿足を頂けると確信い

たします。

第五戦區の陣地相次で攻略

谷所に果敢な突撃戦

地を一擧に奪取、今や全くの機陣に陥つた敵中に突入、潰

師

の敵を包圍

たが、更に月明な でに一擧廿七 たが、更に月明な

を利して夜間 キロを進撃し

叶しつト同日薄の際は北方に向

鷲部隊も協力

に走るといふのは日本人以外 が簽謹すれば生存上個人主義 言葉である▼人口が増え文化

知つてゐる人々から

とであると

なくなつたことはまことに

激戦、預敵二千を屠る **銃、手榴弾、小銃弾等多数を** でも三百十、小銃、チェコ機 殿闘における戦果は敵死のみ

ところ五キロ既に指呼り間に 正而呼應しての總攻撃におい 正而呼順しての總攻撃におい方戦線における五日の南北南 えるほど文化が發達すればか の人間の考へることであり實 の人間の考へることであり實 を表には人口が増えれば始

民會青訓和察

カ 漁見、中山各部隊の掩襲下に か、吉川各部隊は蜿蜒と掩蓋 一 数キロの南方正面攻撃の川俣 一 数キロの南方正面攻撃の川俣 一 数キロの南方正面攻撃の川俣 一 数キロの南方正面攻撃の川俣 一 数キロの南方正面攻撃の川俣 一 数キロの市方正面攻撃の川俣 一 数キロの市方正面攻撃の川俣 一 数キロの市方正面攻撃の川俣 一 数キロの市方正面攻撃の川俣 一 数・ロート

金田、間宮、一

(OC七日愛國通」六日朝京 「大日東京 「大日朝京

新河市西方州

戦線の戦朱

四頁

族主義があるのだ▼この

皆様の 御食堂

昨年十一月以来

一人外相と固き握手を変し サー月以來の久潤を叙し サー月以來の久潤を叙し サー月以來の久潤を叙し サー月以來の久潤を叙し

し 後二回をもつて打切ることにし なつてをり、會議の結果は正 パコムミュニケにより發表される筈【寫眞はリッペントロト れる筈【寫眞はリッペントロー 外相】

し、午後三時兩相々共にモン | 10 7年 | 10 7年

編外相は驛頭で出迎への 郎マリノ宮に招を解に到着、リツベントロ ロツブ獨外相等 一行は午前十一時夫々ミ 更にチアノ外相

百

「上蘇七日登園通」去る四日 わが海の荒鷲の敢行した第二 大爆撃のため在重慶英、佛、 海等各國總領事館が破壊され たと重慶外電は傳へ抗日支那 無もこの機に外國の對日感情 を悪化せしめんと離を天にし を悪化せしめんと離を天にし また外國公館被害の確報はな また外國公館被害の確報はな

わが爆撃陣も自衛上この地區 に相當數量の巨彈をたゝきつ け、つひに沈默せしめるに至 ったものであるから、この爆 撃により假に第三國權益に災 響が及んだとしてもそれは外 大敵が責任を負ふべきもので

鐵壁の防空

勝一中職を特に重慶防禦用に 高射機關銃陣地を設けたほか ツ聯人の空軍三個中隊支那人

日本空軍の爆撃を受けることは免れ得ずとしてゐたらしくまる二月廿五日の軍事委員會大力の決議に基き三萬餘戸の民家の決議に基き三萬餘戸の民家といの防火地帶を設けたのをより、

1家會

てを

全く死の都と化したが、確實の連續的猛爆撃に敵都軍慶は

民衆の不滿爆發

も全く書餅

なる情報によれば、

八千

重慶全市は武裝化

防空陣地撃碎は當然

Ħ

十五兩日にわたつて佛伊國境リーのトリノに赴き、十四、一二首相は來る十四日北イター、

されたアルプス山岳部騒をは おはフランス関境方面に動員 おはフランス関境方面に動員

は のゲーリング獨空相もその頃 至りドイ で國境軍備狀況視察のためで 様協定締 ボスス

至りドイッとの間に不可侵協 ・ イッ政府はエストニアとも同 ・ 様協定締結方折錮中であつた ・ 様協定締結方折錮中であつた

協定締結

獨逸と不可侵

獨空相 と 會談 せん

獨伊外相第

次會談

續々國境に移動

年 六

### 度產 一業開 差當り鐵、 發計 口炭に全力集中 變 畫

ることと、計畫送行各部門に重 ならびに石炭等の環産に主力 ならびに石炭等の環産に主力 ならびに石炭等の環産に主力 を注ぎこれが對日供給量をま 大せしめ、しかる後に日 がを必要とする遺接液化法の 如きは暫く見合せその二分の におけるオイルシエールの増 におけるオイルシエールの増

陸空軍精鋭

獨波關係刻々惡化す

れてゐる、またドイツ、ボー に 神的軍事的用意は、果してヒ 神の電事的用意は、果してヒ 神の場合の準備であるから明瞭 たものか、それとも一旦緩急 に でない點である、ただ野野な母のは からして し りゅう かいま であるから でない いっこう と でない いっこう と と と いっこう と と をみたが、ヒトラ 1 總統はべきなかたが、ヒトラ 1 總統はべきなからい。

抗

H

0

溫

英佛

租界

適切手段講ぜ

大津軍決意を出

る、最近佛伊國境にはアラントリノに赴きムソリーニ首切 【天建六日發國通】わが軍占 領地域における英佛兩租界は 第に共産テロ分子の温床とな つてゐる實狀に鑑み、天津軍 高局では六日午後六時半左の

れて存在するコルシカ島問題 れて存在するコルシカ島問題 決意を披瀝した 

リング獨空相の

の馬場 番狂せ續

C

レースに寂寞の感を呈したがにファンの出足を挫いて優勝

世紀七穴麓馬に満場

第十三レースに

最終日

つるに到った

媚つた

第

るところとなつ 富日の優勝レー

四頭の

軍配に續きな 当日は雨馬 場の爲穴配多く 「克洋四十九圓の ース抽古一

常日に於ける成績は左の通り ▲天氣・雨 馬場悪し ▲天氣・雨 馬場悪し 本天氣・雨 馬場悪し

黑甲斐田

四 啓治

黑甲 田斐

第二回目に至つては全く手もを阻止し得ずその蹂躪に委せ 動する信頼は あるが、素質 あるが、素質

を誇示しるた防空當局者へに 不滿となつて現はれるであら うが、目下蔣政府が最も恐れ てゐるのはこの爆撃に闘志を 失つた大衆の間に反嚴機運か 失つた大衆の間に反嚴機運か 文那民衆の蔣政權に 將政府懸命の宣傳に 外の宣傳を努めつ、 中國々民の抗日精神

14

隷辻の紅灸 熈 人保 正雄

本華、3 新勇、4 華玉、配 一、2 八圓○○、 括 一、2 八圓○○、 括

な 

酒 6 池 te 始 is,

大經路一二二草津溫泉前) **15** 一二六二番

北條製製 型橫 百馬力以下三十馬力迄

競馬(二、八〇〇米、

銭、第七レースに二十

十銭、同レース玉日本六十一銭、第七レースに二十二圓四

1 陸月 (二分四一秒四) 2 六圓九〇、 

右御入用の方は至急御照會被下度恢

京城府明治町一丁目一〇

關東機械

電話本局二四二•四三二九•四五六八

新

京

城在

台





定置式空氣壓縮機 品品 案 話日 内 ③通 二二八五 八番 五地



わが空爆 身をも 悪悪

を急ぐことは何れかの部分に を急ぐことは何れかの部分に を急ぐことは何れかの部分に を急ぐことは何れかの部分に

家の奥深く道入した こふためき側近者と であれる。 次空襲に際して の爆撃によつて受

(東京國通) 立川飛行機會社 として宗日金二萬五千圓を除 ること、なり、その第一回分 ること、なり、その第一回分 として宗日金二萬五千圓を除 をして宗日金二萬五千圓を除

人を庇護することはわが軍 に對する間接的敵對行為で あり、東亞新秩序に對する 大を庇護する 大を庇護する 大本軍は自衛のため である、彼等にして 大を明祖界當局自ら責に して現はる」 大を明祖界當局自ら責に で、もとよりわずべきもので、もとより が方の関知するところでは が方の関知するところでは が方の関知するところでは ●第七歲馬(一、八〇〇米、 一一項)、2 一一項。 一九三國二〇、3 九二國二〇、2 九國四〇、3 一一國〇〇、2 九五三國二〇、3 九二國六〇、2 九五三國二〇、3 九六國六〇、2 一九三國二〇、3 九六國六〇〇米、

央會副會長決定 實業教育振興中

【東京関通】文部省實業教育 を設け石黒次官、伍堂卓維、 小倉正恒三氏が就任、石黒次 官の副會長就任に伴ひ理事長 には前教學局長官菊地豐三郎 氏を推すに決定した 1 集順天榮公一分三九秒四ン 2 康山、3 玉日本、4 武光 2 康山、3 玉日本、4 武光 配當―單二二圓四〇、複『 一〇圓四〇、2二一圓一〇 - 六圓八〇、2二〇四圓八 一〇四八〇、2二〇四圓八 

抽占障碍優勝に公司

十二圓六十錢

靑

公

明の汽船エムプレス・オブ・オ 東郷駐ッ大使は六日午 東郷町の左め、六日午後三時田 カン諸國観察旅行中で の恒例のカナダおよび米國御 (モスクリ六日發國通 でス皇后兩陸下には御即位後 モ ス ク ワ 發露 がに向はれ 大使は六日午前モスリ六日登園通」バルクワ一般は一部であった 號に御乘船カナ ル H クッに勝任した、なほ大使と が打合せのためロンドンに向 は出發したが、同豪事官は本 省から歐亜局長に榮轉確定し であるので用濟み次第直ちに 引返し、來る十九日にはモス クワ發瞬朝の途につく豫定で ある

第八日目成績 第一競馬(二、八〇〇米、 六頭) 1 彰(二分四八秒)2 惠祥 1 彰(二分四八秒)2 惠祥 2 六圓四〇、指彩票1 七六 图八〇、2 一九圓二〇、等 外六周。2 一九圓二〇、等

一競馬(二、四〇〇米、

「ボ六世、エリ

英國兩陛下

米

下爆發したが、僅かに身もつ 下爆發したが、僅かに身もつ で爆死を免れ事なきを得たと 彈は居宅に向

被害個所を終日に 從業員獻金

六日附をもつて無任所國務大総裁エツトレ・コンテイ侯は

つて日本に來朝したことのあって日本に來朝したことのあり、一個濟使節團長として曾

定 【漢日六日發國通】當地に達 氣の如く對空 とに英姿を現はす寸前まで居 とした刹那、 空に英姿を現はす寸前まで居 とした刹那、 空に英姿を現はす寸前まで居 とした刹那、 空に英姿を現はす寸前まで居 とした刹那、 空に英姿を現はす寸前まで居 とした刹那、

10-1六日愛國通 前日イコンティ侯新任

た模様である。

▲第五歲馬(一、八〇〇米、七頭) 1哈克洋(二分二五秒)2 1哈克洋(二分二五秒)2 1哈克洋(二分二五秒)2 ・3 率天孫走、4 華兴 ・3 本天孫走、4 華兴 ・3 本天孫走、4 華兴

28 五九八七 マ

酒 洋 國 各 Q 子菓干。生洋和 Q 草煙洋和種各 Q 福大人豆製特 Q

及民 法律顧 刑

問事 般 在: 别 律 務 之

> 專 1E

ガレー部道路費の負換を求める意味から締

総局との協定成立に基言交通 部は六日協定内容を新京特別 市公署、各省公署、牡丹江、 臨長強それと、通達したが、

路の維持補强策に關し全路線交通部では全國々營自動奪道

兩者協定內容

式で成立を見るに至つた、こ道總局長の間に覺書交換の形

より總局側は

一般するもの道路管、 でなる。 は依り道路を纏急補 に依り道路を纏急補 ででででででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

能率展覽會開く 音主催の能率展覽會はいよい ま七日から九日までの三日間 方面監算を開催され、出品 音がある。 本別の主日に値するもの

主催の京吉驛傳吉林雅選を兼りまま作の京吉驛傳言、大同報証共同主催の日吉林、小白山間往復(十七中に四分)マラゾン麓走は木社開まで、大同報証共同主催の日本の一方が、大同報証共同を開かれている。

日午後二時吉林神社前を一齊 にスタートしたが、此日劉佐 にスタートしたが、此日劉佐 の場合(吉織)は最初より調子よ

記録を作つた

**闘端**線解成り、去る三月二十 方を折衝した結果、兩者間に

彩

(日 曜 月)

リそれから南に向ひ牡丹江 りそれから南に向ひ牡丹江 にかけて不連續線が出來更 にかけて不連續線が出來更 で不連續線が出來更 が悪く反對に東側は全般に天氣 が悪く反對に東側は全般に天氣 が悪く反對に東側は全般に天氣

中 今夏より實行せられる「滿洲」達せず、結局右會議において 建設勤勞泰仕縣」編成に關す 連絡會議は前日に引續さ七日 中 代表者と滿洲側開拓總局との おいて改めて日滿兩當局者相 をなすことへし五時散會した。 も午後二時より日滿軍入會館 をなすことへし五時散會した。 において開催、兩當局者より 第二日までに論及せられた内 一 高見の提示を行つたが結論に

工學博士齋藤大吉氏を副團長とする大阪政治經濟研究會滿交視察團一行廿一名は六日吉文視察團一行廿一名は六日吉林省四家房開拓村視察後七日

栗本鐵工所社長栗本勇之助氏

大阪政經研究會視察團入京

には實現

**國營自動車路線費** 

總局も

部負擔

局間に総

圓滿協定成立

お茶の會

部誤破算となつて終った、人た。春季第一次戴馬は最終日た。けで鋼餘の野外催しは全た。けで鋼餘の野外催しは全た。

東京で協議

勤勞奉仕隊會議終る

らないこの恨みの雨

體育大會いづれもぶち毀し、滿鐵對抗角力大會、野球試合

最後的決定は

情しくも無情の雨でオギヤン がもろくへの團體が親睦のピ 月潭に、石碑嶺に、南嶺に國

半より兒玉公園競技場におい新京體育大會は七日午後零時

**九日に延期** 新京體育大會は

目については追つて決定する 管であるが、大體時間の都合 で建國體操、籃球、排球を中 止し、足球、陸土の二競技を

#### 公 出來な 會 OF STREET 附 近繁榮 な 對

は、 このると言ふのでこれが明朗 の つ、あつたが、過酸來町會牧 は、 公童堂裏、現在の焼鳥の 、公童堂裏、現在の焼鳥の 、公童堂裏、現在の焼鳥の 、公童堂裏、現在の焼鳥の 、公童堂裏、現在の焼鳥の 、公童堂裏、現在の焼鳥の 、でみた宝現に邁進すること、 なった

長東三峰通に通じ三笠町に 東町及び附近花街、三笠町 を裏ぎ散策者を吸收しやう 変現の聴は附近一帶面目を一 が関る期待されて傷るが、こ が高りで変現までには が、ことが が にとが が、ことが がるが、ことが が、ことが が、とが が、 が、とが が、 が、とが が、 が、とが が とが が、とが が、と

中野正剛氏を はと親交のある丁電楽社長はじ と親交のある丁電楽社長はじ と親交のある丁電楽社長はじ と親交のある丁電楽社長はじ と親交のある丁電楽社長はじ

鐵鋼聯盟第二班

を筆頭に政府、協和會、特殊會 を筆頭に政府、協和會、特殊會 が表現、歐米諸國によって與へ られた支那の屈辱史、蔣介石 の犯した誤謬を言々と説き引 鏡き今回氏が巡歷した北中支 養盤の視察談を試み最後に聖 戦も大體一段落の今日東亜新 大き改は正記表表表 り英佛米諸國の毒牙を敢然と秩序建設は東亜民族二體とな

門內役員會で申合せ

事 八時十五分着はとで來京した 七名は世話役富藤日本製鋼監 は一七名は世話役富藤日本製鋼監 は一世子後



策

1

新

阿部大将來京 表月末より北支、豪盤方面、阿部一大將來京 起祭中の東亜同文書院理事師和會中央本部長、井上大同學院長その他軍並に日確居民の出迎へを受け來京、直ちに軍司令官々邸を訪問後日民の出迎へを受け來京、直ちに軍司令官々邸を訪問後日民の出迎へを受け來京、直ちに軍司令官々邸を訪問後日民の出迎へを受け來京、直ちに軍司令官々邸を訪問後日民の出迎へを受け來京、直ちに軍司令官々邸を訪問後日民の出述を解析。 表月末より北支、豪盤方面、部大將」

.

本買う

古きを賣って

新智識を!

**嚴松堂古典部** 

來京御通知

新

天野商店内

新京北辰會事務所野商店内(電話3一六二二番)

美化され

12

御座敷と

六八七三②電



病棟三棟を改造

皆んな流り

雨の日曜

日は憂欝

成婚所に約六萬圓の豫算をも 署では更にこの度郊外八里堡 電勢力してゐる新京特別市公 にの度郊外八里堡 東京教育の國策線に副つて鋭っ は完成する、 専門器師も増見

車で着任 ・ 工新任憲兵司令官は十日 ・ 工新任憲兵司令官は十日

**收容定員は五百** 近ぐ着工秋迄に 自 京本人警告 首都警察廳 家官の募ュ人員は百名と決定 の通りで應募資格者は年齢二 てゐる 二てゐる

て零行文いて同三時学より慶 等時四十分より神宮球場に於 下が戰早帝二同戦は七日午後 東京國通] 東京大學野球リ

Ę

長の證明せる居住證明書 2、4、は試驗當日持字にて書くこと 3、學業成績證明書 4、日、

持參するム差支へなし、解……戸籍抄本 滿、

蒙

本協會、奉天奉天省公署、安東安東省公署、京城朝鮮總督府、一日 数 趣子

持參品鉛筆、三角定規

東京大學リ

二二二十十十七六一九日日日日

新京地方警察

校 奉天地方警察署 開原警察署 開原警察署

長坂、山谷、小井上(法) 

大所 許可 酸表 期日 一六月一日 合格者は受験所各地の新聞紙上に發表(但し本人には文書を以て通知す) 合格者は受験所各地の新聞紙上に發表(但し本人には文書を以て通知す) 入所 許可 酸表 期日 一六月一日 修業中の 待遇 要する被服、数材及食事其の他を支給す 修業後の 待遇 要する被服、数材及食事其の他を支給す 修業後の 待遇 及義務

小工業

であた日本内 なる發展に伴 地の青少年 人陸でなく 九八七

右以外の事項に関しては直接本協會

法社事制

洲大

循<sup>準 拓</sup>

技

員

安東鑛工技術員養成所入所志願書

佳

大 後七時五十二分着列車で來京 と したが、驛頭で果本團長は語 関間の經濟堅密化に寄興す 変所あらんことを顯つて滿 変所あらんことを顯つて滿 大 (名) 変形で思される日滿支三 別經濟界、工業界の勉强を は、但し就職地は大連に といい話である▼之を見た 中島さん早速筆を執つて『最 中大連や新京には青年の優 くところはなくなつた、與安 込んでくる、 鼠を越へて黒龍江岸にでも もあけぬ その意氣あらど と就職運動を には就職依頼

私

月名力

H.

望

受

臉

者又

红 後

見

٨

氏。

印

H:

名

FD

加 片患者に

三棟の 戒煙 里 堡 無料病 秋までに竣工 開

**迄御一報願** 

安東鑛工技術員養成所所生募集

養せしむ養成する目的を以て安東鑛

電氣 三〇名

追伸

純作製致し度く御多性中恐縮ながら事務所同窓生諸君に告ぐ

出到 發着

五月十日午後二時卅分(奉天へ)

シーズンの御料理

五馬路の新富

五月九日午後六時州九分(哈爾濱より)

員することゝな一棟新設、有料

一將星赴任日程 一、第八率管區司令官に轉じた 大王之佑中將は八日午前八 時十分類京發はといなつた 一、第八率管區司令官に轉じ 大王之佑中將は八日午前八 時十分類京發はとで赴任

六月三、四日

木バ法 (早大)近藤、缎 (早大)近藤、缎 (里木)近藤、缎

70

# 

第五回

國都現況説明

一分四十五秒の新十一秒を四十六秒 十分より市公署會議室で武藤部渚廟一行は十四日午後零時十三日來京する盟邦ドイツの

より躍進國都の現 る説明を

漸洲を何と心得てゐる……と と返信が來た▼これだから日 結果取止めることに決めた。 た▼すると件の青年から『家

月 £.

御 其他夏物洋品市價の半額奉仕! 衣 屋 裳 2

賣

服 本

銀座市場前(電話③三五九七番) 品

3 京

品

(電話③三五九七番)

かい大分額きます

れてをつた。ところ

のやうな旋律がふるえてわ たのである。 「独場では、光と、夢を追ふ 灯台の灯に異様なものを認めていた。 が出場では、光と、夢を追ふ 灯台の灯に異様なものを認めていた。 「大が、見え初めた、盤脳 展望廻廊にゐた三等運轉士

その、空室の一つが洩れ灯 につのうちの、弓子の室に切った。然しく二つのものであつた。然しく二つのものであつた。然しく二つのものであつた。然しく一つたか、その疑問には誰も觸れるものがなかつた。 では、空室で外部スキッチを 直きに消しましたし、もう一 ましてね。一つは、船長直き ましてね。一つは、船長直き

を起すやうな本船に、客の動画 を起すやうなことは絶對にし ちやならん、いづれ、附近を 貨物でも通るだらうよ。 さうして、福建省盤朝灯台 が發する怪しい信號に、事務

五、アレマンド 無伴奏チェロ組曲第三番 大バッハはチェロ又はヴィオラボーザの為に六曲の 持たない單獨の絃架件の 存品ではあるが、その襲 の作品ではあるが、その襲 でバッハの藝術の偉品と並ん でバッハの藝術の偉品と並ん を選んで演奏する

、鋼鐵城廊も同然ぢや』 ひ、続削よろしきを得て ひ、続削よろしきを得て が、ま本 婦人科 蓬莱町一丁目 電話 3180

やどうです。 をあの燈台には、何事 とあるんです、ねえ事 とあるがです。 は、何事 豪華船室で今

を相手に、さかんに

四、サラバンド 又は「子供の情景」と響される曲からなるピアノ電奏される世アノで獨奏されるよりもヴアイオリンやチェルのはのや深の傷に編曲されてよく知られてゐる。

「大の他の楽器の爲に編曲されてよく知られてゐる。」 作奏チェロ組曲第二番

■いやこれは警告と聴きなさ おやありませんか。今夜の、 ちゃありませんか。今夜の、 ちゃありませんか。今夜の、 る當にはならんと感じましてのとき、つくか~海上ホテー級で他愛もないお陀佛ぢゃ

(日曜月)

『しかし、意味がわからんにも、およそこの上なしぢやないか。本船が、救助をもとめると云ふなら、そりやわかるが…… 覺台が、本船に危難を通じたにしろ、停船は出來やせんせ』

さんな症状を

優なんぞはあれほどの船ならば、暗礁などは打つ飲いでも 通るぢゃらうと信じてゐた』 でなるほど、暗礁のはうが、 お氣の毒さまつてね』

にして、光芒の明藏を計りは じめた。 「からなんです。トトト、ッ 「からなんです。トトト、ッ リッキ級長ありや、数火信號で 808を打つてゐるんです』 『なに、遭難信號……』 して盤たりと拭きはじめた。

ロ、リード (チェロとピア ) イ ( チェロとピア ) イ ( チェロとピア ) 谷良治作曲 ( ボリドールレコード 會社 ) 提供) は ( ボリドールレコード 會社 ) と ( 大速 ) 歌 高曲 ( ボリドールレコード 會社 ) と ( 大速 ) 歌 高曲 ( ボリドールレコード 會社 ) と ( 大速 ) 歌 高曲 ( ボリドールレコード 會社 ) と ( 大速 ) か と (

三、大陸だより 二、しぐれ比翼草 

海林太郎

敏

二、想ひ出の日ボッ

ツパー作曲

ンス作曲

| 日本、〇〇建國體操
| 大、二〇(大連) 大 総船のお知ら
| 大・二〇(東京)ニュース
| 大・二〇(大連)初等滿洲語 A序曲 B第三幕への前奏曲 アリンツッシュ アリテッシュ でよりを響管絃樂園 ではりン図 でルリン図 でルリン図 でルリン図 ではりいでは 大日本史講義(八) 大日本史講義(八) 五五 (大連) 朝の音樂(レコード)管絃樂(レコード)で数樂の名歌手」よりの名歌手」より ス、OO建國體操 入港船のお知ら 5 0 番 六、二〇(東京)コドモの辨問 六、二五 (大連) 趣味講演 尺八の話 七、〇〇(東京) ニュース ニュース・告知事項・今晩 の番組 七、三〇(大阪) 國民歌謠 太平洋行進曲 海軍省撰定 太平洋行進曲 海軍省撰定 組 一、白鳥・ビアを発展を 八日(月曜日) 新京 放送局。】



か、それから問もな

美 郞

畵作



・ 政が男女の 域が 動き ・ のばせ頭痛のする人・ 原砂足の冷え込む人・ 原砂足の冷え込む人・ 原砂足の冷え込む人・ できずかこしけの人





七割を占む





(日) 二田〇瓦 四周田〇 (日) 二田〇瓦 四周田〇

分 成 症 應 次スマグビ有 野りンマッミ性 カケッコ A ルニガー D ゼ ムネンル E ダ 性食ス病結神腺身 

各事業店にあり10,00

神の疲労を翳し血球 めき食慾を増し、身 の増殖を盛んにす

本から昻進し、めき 身體細胞の活力を良

理のエッセンス 示す如く現代學 異り内容成分の 特殊作用



比 給

タイプ印書 

質流 温

天安賣

質

五九五三〇連、隅社日朝 五二通条二連

知要

**今辨慶整**骨院 はなつざい 日本タイプライター株式會社

新京朝日通八十一電話33384

野瀬米店 斯異の機威

電話3六四六四(朝日通り) 日米各産地米 日米各産地米 企 **非米** 

堂

益

平野工務所では最初を持電話大格能送の中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一中央通二十一 〒210八五 | 1 画合 新京東三周路 | 1 画合 Fンく御申込下さい 自農會結婚媒介部 あんま 

カメラ修理 が京銀座 が京銀座 が京銀座 をなさざる品 をなまざる品 の百貨店 で記載の の百貨店 トラックの御用は 男女數名 電流に入る金

中央通 (大阪商船間)

外務 前京中央通四二電3四九五九 新京中央通四二電3四九五九 新京中央通四二電3四九五九 一生命斯京支部 本中女給車務員ボーィ其他 男女職業紹介 以上、八島通六 小森豐自 女中女給車務員ボーィ其他 男女職業紹介 原都紹介所電3六七〇九 宋松接骨院 央通り

ほれつざい

火連市西公園町一 擔保貸付 新京吉野町二丁目を水道具は お茶と

東二條通交番前

灸

看 途 板 號四九路經大京新 番三六一二(2)話電

赦正 小原整理技術指述 等官領會社 衛指述 第一十二十八四 3 胃

三友社

新京水祭町



極~简單

貸里勉强



習タイ 規則書進呈授 業

春物大見切 豊質店 ≘笠町三丁目 - 五 ■ 3 = + + + = =



吉光堂療院 電話及金融

な

記触即時・長期秘密 はなアタマ金で買入が出来ます (御用の方は) える 新京入州町 **荻本電話店**  電話賣買 電 話 店 永樂町三ノーーノ四 電 3 ○ 5 9 0 9番

村別の 利別あり御試順を包ふ 利別あり御試順を包ふ 利別を 一方光堂派院

特効樂安心散

帳簿專門 三数町三ノ九

印刷發帳薄

中小商工金融 極便迅速

東省實業株式會社

貸出勉強 流田大安売 星 17 丁目(昌崇ビル内) 五五四九番 一里一 **让霍**所 都京特別市大同大街四〇六號 東拓ビル内 (電2四九一七)

常和タイプライター 常和タイプライター で 10回回五三番 ピスト養成

